

対象	意義・メリットの内容等	
企業	健康資本増進活動や費用・効果の可視化による効果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 健康資本増進活動の効率的、効果的な推進 ◆ 内部意思決定への活用による事業リスク低減、労働生産性向上、医療費負担の適正化等 ◆ ステークホルダーへの説明責任の充実、評価の向上 ◎投資家 ◎従業員 ◎顧客(含む消費者) ◎求職者(含む学生) ◆ 社会全体の健康資本増大への寄与
保険者		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 健康資本増進活動の効率的、効果的な推進 ◆ 内部意思決定への活用による保険者財政の健全化、医療費適正化等 ◆ ステークホルダーへの説明責任の充実、評価の向上 ◎事業主業績への貢献 ◎被保険者満足度 ◆ 社会全体の健康資本増大への寄与
投資家 (株主)		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 従業員の健康増進、健康管理に積極的な企業かどうか、どのような活動をしているかなどの情報が、中長期的な成長性の判断、投資先の選択に役立つ。
従業員		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 従業員の健康増進、健康管理に積極的な企業かどうか、どのような活動をしているかなどの情報が、従業員個人による健康増進活動、行動変容の促進に役立つ。 ◆ 健康増進活動、行動変容の促進の結果として、能力の発揮・就業環境の改善に役立つ。 ◎従業員個人の健康度向上 ◎業務の生産性向上 ◎企業、職場に対する満足度向上
顧客 (消費者)		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 従業員の健康増進、健康管理に積極的な企業かどうか、どのような活動をしているかなどの情報が、商品・サービス購入上の選択に役立つ。
求職者 (学生)		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 従業員の健康増進、健康管理に積極的な企業かどうか、どのような活動をしているかなどの情報が、就職先の選択に役立つ。

『健康会計』イメージ案

従業員の健康に配慮した経営(健康増進活動)PDCA

「PLAN」健康増進計画

- 現状認識
 - 組織及び活動概要
 - 外部環境
 - 内部環境
- ビジョン
 - 基本的な考え方
 - 目標値
 - 方針
- 中期計画
 - 推進ステップ
 - 3ヶ年計画
 - 数値(予算等)
- 主要戦略
 - 労働安全衛生法対策
 - メンタルヘルス対策
 - 喫煙率対策
 - メタボリック対策
 - ・特定健診保健指導
 - 関係セクション連携対策
 - ・産業保健、健保組合

「DO」健康増進施策の実行
↓
「CHECK」測定、評価
↓
「ACTION」施策等の見直し

健康会計

健康増進コスト / 投資・費用

(貨幣表示)	投資	費用
労安衛法対策		・安衛法健診費用
メンタルヘルス対策		・教育、研修費用
メタボリック対策		・その他予防、保健費用
参考: 保険料負担		

健保組合との連結
※法定、法定外の区分必要。

健康増進効果

測定の効果

健康増進パフォーマンス指標

(物量表示)	H20	対前年	中期
労安衛法対策		○有病率指標	
メンタルヘルス対策		○リスク者率指標	
メタボリック対策		・長期休業者数、同日数	
.....		・BMI、予備群、等	

※法定と法定外、実質的效果と推定的效果の区分が必要。

副次的効果

費用対効果分析

健康増進活動の経済効果

(貨幣表示)	H20	対前年	中期
労安衛法対策		・労災保険料増減	
.....		・長期休業損失額、等	

※実質的效果と推定的效果の区分が必要。

費用対効果分析

費用対効果分析指標

	H20	対前年	中期
××対策費/人			
.....			

CSR視点: 外部効果

「従業員」

- 従業員の健康増進
- 職場環境の快適化
- 業務効率の向上、リスク低減
- 個人負担医療費の適正化
- 生涯所得の増加
-
- 疾病発生確率等の変化

・医療費負担の適正化
・健康な労働力、高齢者の増加

「企業業績の向上」

- ・労働生産性、サービスの向上
- ・事業リスクの低減
- ・コーポレートブランド、イメージの向上
- ・企業の医療費適正化

「国・政府」

- ・企業業績、生産性の向上
- ・財政上の影響(税、社会保障費等)
- ・医療費資源配分の適正化

「株主・投資家」

- ・成長持続性・余力

「地域社会」

- ・企業業績の向上
- ・企業イメージの向上

「取引先」

「金融機関」

「顧客」